

(第1回、**最終**) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和8年3月19日
契約業者名	日本工営株式会社 甲府事務所
契約業者の住所	山梨県甲府市丸の内2丁目16-7
業務の名称	R7富士川砂防流砂量観測調査検討業務
業務場所	富士川砂防事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
業務概要 (変更した内容について記述する)	<p>1.河床材料調査 実績に伴い1箇所追加。</p> <p>2.UAVによる河床変動調査(春木川) 実績に伴い春木川の源頭部調査を追加。</p> <p>3.濁度計キャリブレーション 実績に伴い2箇所のキャリブレーションを追加。</p> <p>4.広岩第3帯工における流況解析 実績に伴い流況解析を追加。</p> <p>5.ハイドロフォンのキャリブレーション実施方法の検討 実績に伴い検討を追加。</p> <p>6.土砂トレーサー実施計画 実績に伴い実施計画の作成を追加。</p> <p>7.流砂量観測 実績に伴い試験費を減工。</p>
履行期間(自)	令和7年5月20日
履行期間(至)	令和8年3月23日
変更前の契約金額	49,126,000円(税込み)
変更金額	+10,978,000円(税込み)
変更後の契約金額	60,104,000円(税込み)
変更理由	<p>1.河床材料調査 ハイドロフォン設置箇所を実施している河床材料調査について、実績に伴い増工する。</p> <p>2.UAVによる河床変動調査(春木川) 春木川におけるUAVによる河床変動調査について、源頭部の調査についてはUAVの性能から実施できていなかったが、改めて飛行方法の見直し等の検討を行った結果、実施できるようになった。流砂量観測の精度向上の基礎資料とするため、UAVによる源頭部の調査及び調査結果を基にしたSfM解析と地形の差分解析を増工する。</p> <p>3.濁度計キャリブレーション 広岩第3帯工及び慶雲橋下流床固工に新規で設置した濁度計について、解析に使用できるようにデータを変換するための計算式を求めるキャリブレーション試験を追加する。</p> <p>4.広岩第3帯工における流況解析 学識者の意見聴取結果を踏まえ、新規に観測を開始した広岩観測所における出水前後の地形変化や流況を把握することを目的として、観測所周辺のUAV調査及びSfM解析による地形データの取得を追加する。</p> <p>5.ハイドロフォンのキャリブレーション実施方法の検討 広岩第3帯工に設置しているプレート型ハイドロフォンについて、同じく2タイプのハイドロフォンが設置されている箇所のデータを活用し、実地試験を行わずとも理論的にキャリブレーションを実施できないかの検討を追加する。</p> <p>6.土砂トレーサー実施計画 より縦断的な土砂移動実態を把握するために、掃流砂の河川縦断方向における出水時の移動量の把握方法や土砂移動限界の把握を目的とした土砂トレーサーの実施方法の検討を追加する。</p> <p>7.流砂量観測 流砂量観測のうち、採水・土質試料データ整理を実績に伴い減工する。</p>